令和4年度　評価規準

学校名：江戸川区立西小岩小学校

教科	理科	学年	第6学年

単元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ものが燃えるしくみ	【単元の目標】 空気の変化に着目して，ものの燃え方を多面的に調べる活動を通して，燃焼のしくみについての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／植物体が燃えるときには，空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解している。 知②／燃焼のしくみについて，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／燃焼のしくみについて，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／燃焼のしくみについて，実験などを行い，ものが燃えたときの空気の変化について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／燃焼のしくみについての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／燃焼のしくみについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
ヒトや動物と体	【単元の目標】 体のつくりと呼吸，消化，排出および循環のはたらきに着目して，生命を維持するはたらきを多面的に調べる活動を通して，ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについての理解をはかり，実験，資料調べなどに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／体内に酸素が取り入れられ，体外に二酸化炭素などが出されていることを理解している。 知②／食べ物は，口，胃，腸などを通る間に消化，吸収され，吸収されなかったものは排出されることを理解している。 知③／血液は，心臓のはたらきで体内を巡り，養分，酸素および二酸化炭素などを運んでいることを理解している。 知④／体内には，生命活動を維持するためのさまざまな臓器があることを理解している。 知⑤／ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについて，実験，資料調べなどの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについて，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについて，実験，資料調べなどを行い，体のつくりと呼吸，消化，排出及び循環のはたらきについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和4年度　評価規準

学校名：江戸川区立西小岩小学校

単元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
植物のつくりとはたらき	【単元の目標】 植物の体のつくりと体内の水などのゆくえや葉で養分をつくるはたらき，植物と空気の関係に着目して，生命を維持するはたらきを多面的に調べる活動を通して，植物の体のつくりとはたらきについての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解している。 知②／根，茎及び葉には，水の通り道があり，根から吸い上げられた水はおもに葉から蒸散により排出されることを理解している。 知③／植物は，水及び空気を通して周囲の環境とかかわって生きていることを理解している。 知④／植物の体のつくりとはたらきについて，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／植物の体のつくりとはたらきについて，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／植物の体のつくりとはたらきについて，実験などを行い，体のつくり，体内の水などゆくえ及び葉で養分をつくるはたらきについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／植物の体のつくりとはたらきについての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／植物の体のつくりとはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
生物どうしのつながり	【単元の目標】 生物と水，空気および食べ物とのかかわりに着目して，それらを多面的に調べる活動を通して，生物と持続可能な環境とのかかわりについて理解をはかり，観察，資料調べなどに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】※ 知①／生物は，水および空気を通して周囲の環境とかかわって生きていることを理解している。 知②／生物の間には，食う食われるという関係があることを理解している。 知③／ヒトは，環境とかかわり，工夫して生活していることを理解している。 知④／生物と環境について，観察，資料調べなどの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／生物と環境について，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／生物と環境について，観察，資料調べなどを行い，生物と環境とのかかわりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／生物と環境についての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／生物と環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和4年度　評価規準

学校名：江戸川区立西小岩小学校

単元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水溶液の性質	【単元の目標】 水に溶けているものに着目して，それらによる水溶液の性質やはたらきの違いを多面的に調べる活動を通して，水溶液の性質やはたらきについての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／水溶液には，酸性，アルカリ性及び中性のものがあることを理解している。 知②／水溶液には，気体が溶けているものがあることを理解している。 知③／水溶液には，金属を変化させるものがあることを理解している。 知④／水溶液の性質やはたらきについて，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／水溶液の性質やはたらきについて，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／水溶液の性質やはたらきについて，実験などを行い，溶けているものによる性質やはたらきの違いについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／水溶液の性質やはたらきについての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／水溶液の性質やはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
月と太陽	【単元の目標】 月と太陽の位置に着目して，これらの位置関係を多面的に調べる活動を通して，月の形の見え方と月と太陽の位置関係についての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／月の輝いている側に太陽があること，また，月の形の見え方は，太陽と月との位置関係によって変わることを理解している。 知②／月の形の見え方について，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／月の形の見え方について，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／月の形の見え方について，実験などを行い，月の位置や形と太陽の位置との関係について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／月の形の見え方についての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／月の形の見え方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和4年度　評価規準

学校名：江戸川区立西小岩小学校

単元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
大地のつくりと変化	【単元の目標】 土地やその中に含まれているものに着目して，土地のつくりやでき方を多面的に調べる活動を通して，土地のつくりや変化についての理解をはかり，観察，実験，資料調べなどに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／土地は，礫，砂，泥，火山灰などからできており，層をつくって広がっているものがあること，また，層には化石が含まれているものがあることを理解している。 知②／地層は，流れる水のはたらきや火山の噴火によってできることを理解している。 知③／土地は，火山の噴火や地震によって変化することを理解している。 知④／土地のつくりと変化について，観察，実験，資料調べなどの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／土地のつくりと変化について，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／土地のつくりと変化について，観察，実験，資料調べなどを行い，土地のつくりやでき方について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／土地のつくりと変化についての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／土地のつくりと変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
てこのはたらき	【単元の目標】 加える力の位置や大きさに着目して，これらの条件とてこのはたらきとの関係を多面的に調べる活動を通して，てこの規則性についての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／力を加える位置や力の大きさを変えると，てこを傾けるはたらきが変わり，てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解している。 知②／身の回りには，てこの規則性を利用した道具があることを理解している。 知③／てこの規則性について，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／てこの規則性について，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／てこの規則性について，実験などを行い，力を加える位置や力の大きさとてこのはたらきとの関係について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／てこの規則性についての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／てこの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和4年度　評価規準

学校名：江戸川区立西小岩小学校

単元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
発電と電気の利用	【単元の目標】 電気の量やはたらきに着目して，それらを多面的に調べる活動を通して，発電や蓄電，電気の変換についての理解をはかり，実験，資料調べなどに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】 知①／電気は，つくりだしたり蓄えたりすることができることを理解している。 知②／電気は，光，音，熱，運動などに変換することができることを理解している。 知③／身の回りには，電気の性質やはたらきを利用した道具があることを理解している。 知④／電気の性質やはたらきについて，実験，資料調べなどの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／電気の性質やはたらきについて，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／電気の性質やはたらきについて，実験，資料調べなどを行い，電気の量とはたらきとの関係，発電や蓄電，電気の変換について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／電気の性質やはたらきについての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／電気の性質やはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
自然とともに生きる	【単元の目標】 生物と水，空気および食べ物とのかかわりに着目して，それらを多面的に調べる活動を通して，生物と持続可能な環境とのかかわりについて理解をはかり，資料調べなどに関する技能を身につけるとともに，おもにより妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。	【単元の評価規準】※ 知①／生物は，水および空気を通して周囲の環境とかかわって生きていることを理解している。 知②／生物の間には，食う食われるという関係があることを理解している。 知③／ヒトは，環境とかかわり，工夫して生活していることを理解している。 知④／生物と環境について，観察，資料調べなどの目的に応じて，器具や機器などを選択し，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	思①／生物と環境について，問題を見いだし，予想や仮説をもとに，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 思②／生物と環境について，観察，資料調べなどを行い，生物と環境とのかかわりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	態①／生物と環境についての事物・現象に進んでかかわり，粘り強く，他者とかかわりながら問題解決しようとしている。 態②／生物と環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。